

第2期和光市地域公共交通計画の策定方針について

令和8年6月29日（月）

公共交通政策室

第2期和光市地域公共交通計画の策定について

和光市地域公共交通計画について

- 地域公共交通計画
- 市民の移動を支える持続可能な公共交通ネットワークを構築するためのマスタープラン
- 計画期間
- 〔現行計画〕 令和4年4月から令和9年3月（5か年）
- 〔第2期計画〕 令和9年4月から令和14年3月（5か年）

第2期和光市地域公共交通計画の策定に向けたスケジュール

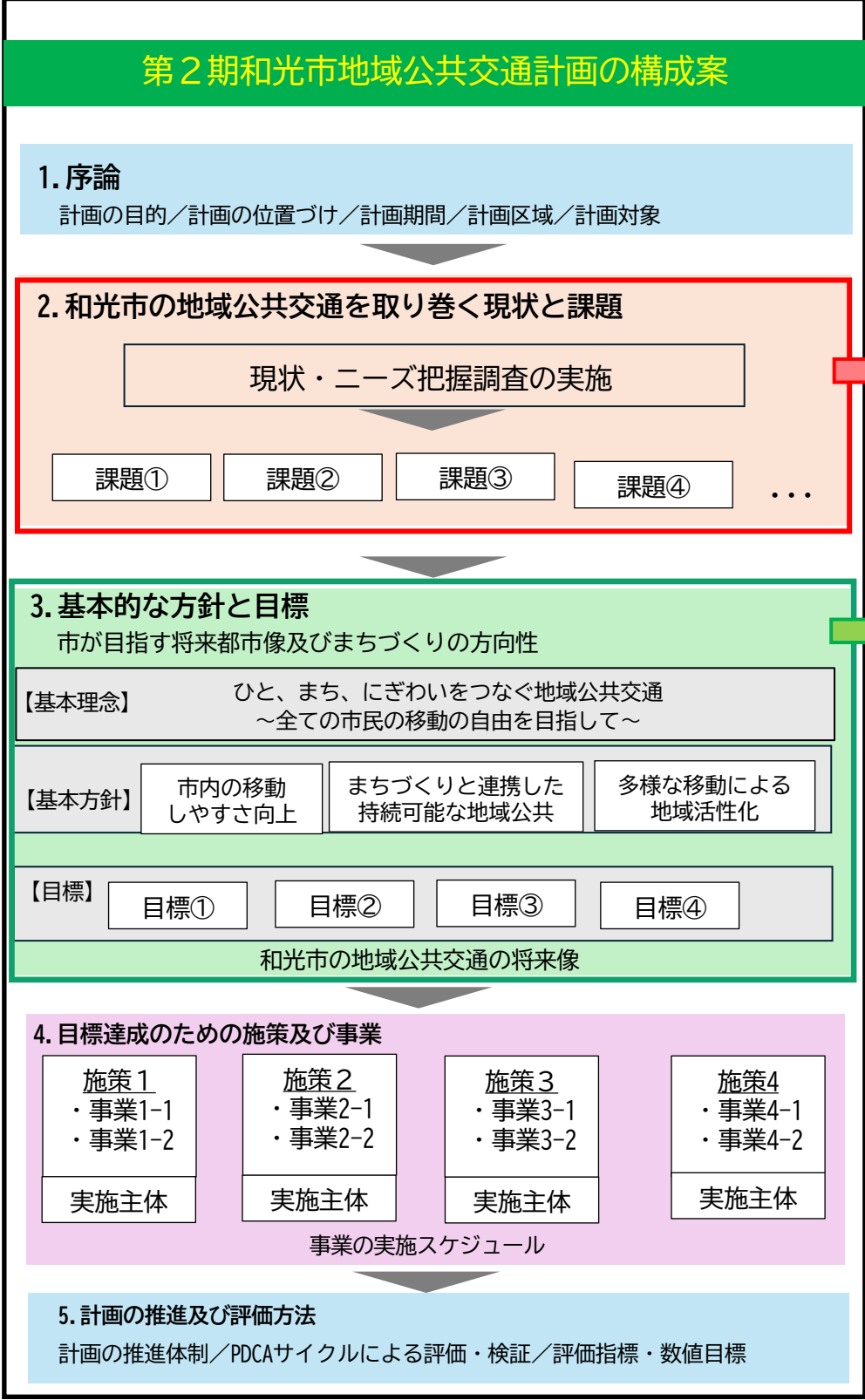
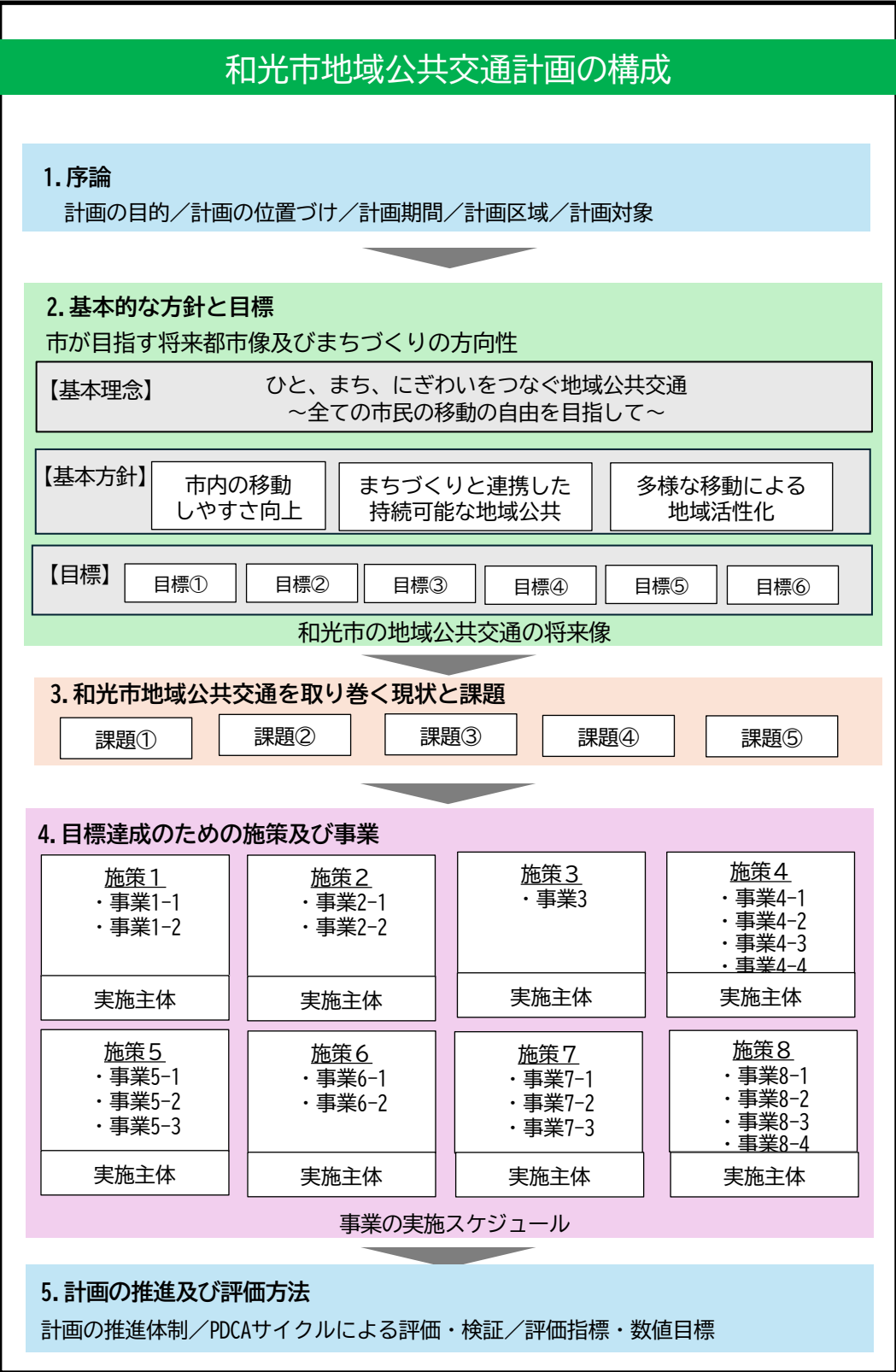
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
公共交通計画の検討	計画の検討	← 現状把握 →		← 課題整理 →		← 計画素案の検討 →		● 計画素案策定		● 第2期計画策定
	パブリックコメント						↔			
和光市地域公共交通会議				◎		◎	パブリックコメント 期間中に説明会を実施			◎
和光市地域公共交通事業者部会			○	素案の協議		素案の承認			○	計画の承認
和光市公共交通研究会			○			○			○	

※下記スケジュールは令和8年6月時点のものです。今後の進捗により、一部修正や変更が生じる場合があります。

第2期和光市地域公共交通計画の構成案

➤ 現行計画の構成からの変更点

現状把握や課題整理に基づき、基本理念や基本方針、目標を設定する流れの計画構成とする。



**本日の
協議事項**

現状・ニーズ把握調査
⇒実施概要等
↓
資料P. 4～P. 11

基本的な方針と目標
⇒検討方針や見直しの考え方等
↓
資料P. 12～P. 13

現状・ニーズ把握調査の実施について

➤ データ把握や分析による現状・ニーズ把握調査を行う。

1. データに基づく現状把握

- 概要 定量的データを収集するとともに既存データの分析を行う
- 目的 和光市の地域公共交通に関する現状や課題、将来像を客観的なデータに基づく検討

2. ニーズ把握に向けた調査

- 概要 アンケートやバス利用者の意見や要望の集約・整理を行う
- 目的 市民や公共交通の利用者等が実際に感じる課題や困りごとの集約、整理

3. 関係者ヒアリング

- 概要 市関係部署や地域の現状や移動支援の状況等を把握する
- 目的 上位・関連計画や既存の移動支援制度の把握整理、地域ごとの特性や課題の把握

➡ 現状・ニーズ把握調査の実施概要について、各調査事項の詳細は次頁以降にて説明

現状・ニーズ把握調査の実施について

1. データに基づく現状把握

(1) 市内循環バス利用状況調査 **実施済**

- ・ 調査員がバスに乗り込み、市内循環バス利用者の利用区間（乗車・降車）等の調査を行う

(2) 既存のデータ整理・分析

- ・ 和光市の各種基礎データを把握し、将来を踏まえた計画へ反映させる
 - 市の基礎データ（町丁別人口、将来予測、坂道や高低差の現況など）
 - 公共交通に関するデータ（路線バスの利用者数、減便、運転手不足状況など）
 - 市内の移動に関するデータ（渋滞発生状況、人流データ など）
 - 財政状況（市の歳入・歳出、公共交通施策への負担状況 など）
 - 市の施策に関する情報（高齢者や障害者等への移動支援施策 など）

など

現状・ニーズ把握調査の実施について

2. ニーズ把握に向けた調査

(1) 市民アンケート **実施済**

- ・ 日常的な移動の実態や公共交通に対する意見等を把握するため、16歳以上の和光市民のうち、3,000人（無作為）を対象に実施

(2) バス利用状況調査

- ・ バスの利用者が感じる課題や要望、利用目的等を把握するため、アンケートを実施

現状・ニーズ把握調査の実施について

3. 関係者ヒアリング

上位・関連計画や移動支援制度等の把握、地域ごとの移動需要や特性等を把握する

➤ ヒアリングの実施対象

(1) 市役所関係課所

- ・ 上位・関連計画との整合を図るとともに、他部署所管の移動支援施策や日常の移動に関する課題や困り事、将来的な移動需要の変化等を把握するために実施

(2) 地区社会福祉協議会

- ・ 地域ごとの移動需要や地形等の特性、地域のお困り事等を把握するために実施

(3) 高齢者福祉施設送迎事業者

- ・ 運行コースや停留所ごとの利用状況や利用傾向、利用者からの要望、今後の展望等について把握するため

⇒ 関係者ヒアリングの実施概要について、各調査事項の詳細は次頁以降にて説明

現状・ニーズ把握調査の実施について

3. 関係者ヒアリング

(1) 市役所関係課所へのヒアリング

➤ ヒアリングの概要

① 実施手法

- ・ 市役所全課所への意見照会を実施
- ・ 照会結果をもとに、関係課へのヒアリングを実施

② ヒアリングの内容・成果

- 移動支援施策について
 - ・ 障害者や高齢者に向けた施策の実施状況や課題などについて
 - ・ 子育て世代や子ども、学校における移動支援政策実施状況や課題等について
- 市内の移動需要の変化について
 - ・ 公共施設の統合や新設などの計画について
 - ・ 各課所管施設の今後の計画について

など

現状・ニーズ把握調査の実施について

3. 関係者ヒアリング

(2) 地区社会福祉協議会へのヒアリング

➤ ヒアリングの概要

① 組織の概要

概ね小学校区域ごとに設立される住民や企業などで構成される、自主的な住民組織

② 主なヒアリング事項

- ・ 日頃の通院や買い物、地域活動に関する移動傾向
- ・ 日常的な移動に影響するような地域の特徴や課題について
- ・ 地域の方のお困り事について

など

【参考】和光市立小学校通学区域図



市ホームページ(<https://www.city.wako.lg.jp/kenko/chiiki-fukushi/1003601.html>)より抜粋

現状・ニーズ把握調査の実施について

3. 関係者ヒアリング

(3) 高齢者福祉施設送迎事業者へのヒアリング

➤ ヒアリングの概要

① 事業の概要

高齢者福祉センター及び新倉高齢者福祉センター利用者向け送迎車両の運行
北ルート、南・中央ルートを2車両にて運行

② 主なヒアリング事項

- ・ 運行コース（停留所）ごとの利用状況
- ・ 車両の運用や運転手確保の状況や課題
- ・ 利用者からの相談事や要望
- ・ 今後の運行計画の変更予定の有無

など

高齢者福祉センターゆうゆう 送迎車両



新倉高齢者福祉センター歩楽里 送迎車両

上記のほか、日常的な移動の課題や現状把握に資するヒアリング対象についても検討

(参考) 高齢者福祉センター送迎車両 運行概要

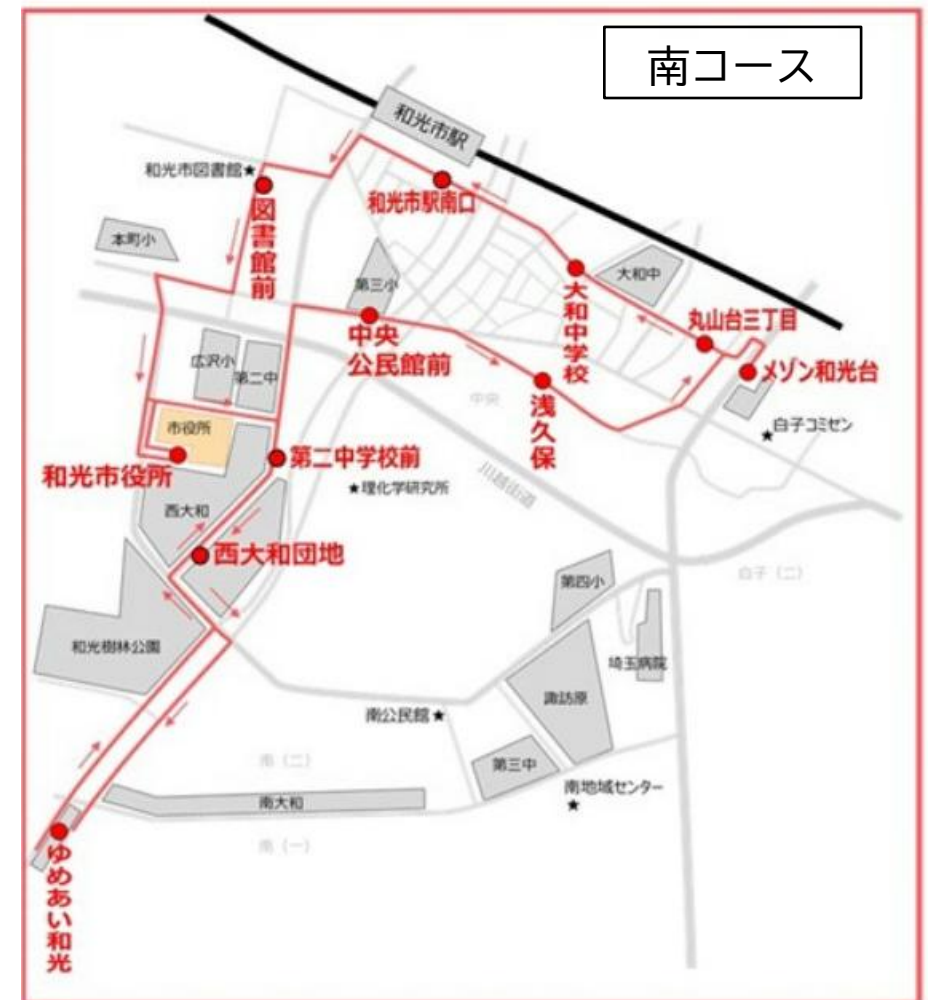
□ 新倉高齢者福祉センター 歩楽里 行

- ・ 運行コース：北コース
- ・ 運行便数：4便／1日
(午前・午後各2便)

□ 高齢者福祉センター ゆうゆう 行

- ・ 運行コース：中央コース、南コース
- ・ 運行便数：各コース4便／1日
(午前・午後各2便)

※中央・南コースは、月・水・金、
火・木・土の2パターンのダイヤで運行



基本的な方針と目標

現行計画における基本理念、基本方針及び目標については下記のとおり
基本理念のもとに基本方針（3項目）を設定し、更に各基本方針に対応する目標（6項目）を整理している。

基本理念	基本方針	目標
ひと、まち、にぎわいを つなぐ地域公共交通 ～全ての市民の移動の自由を目指して～	市内の移動しやすさ向上	目標① 利便性の高い地域公共交通軸の維持・充実
		目標② 拠点までの市内短距離交通の充実
		目標③ 狭隘道路や坂道等による公共交通の不便性の解消
		目標④ 誰もが迷わず分かりやすい利用環境・情報提供
	まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通	目標⑤ まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通
	多様な移動による地域活性化	目標⑥ 多様な交通サービスの有機的な連携

- ⇒ 基本理念と基本方針は、今後10年を展望する長期的視点で検討すべきものであることから、第2期和光市地域公共交通計画においても変更しない。
- ⇒ 目標については、現状把握や課題整理の結果を踏まえて再整理する。
- ⇒ 基本方針と各目標の対応関係についても検討を要する（詳細は次頁）

基本的な方針と目標

基本方針と目標の対応関係

現行計画では各基本方針と各目標が対応する関係
実際には各基本方針及び目標はそれぞれが相互に対応
し得る関係性といえる。

【基本方針】

- 市内の移動しやすさ向上
- まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通
- 多様な移動による地域活性化

(凡例)

- 地域公共交通計画において対応関係とされた事項
- 実際に相互に対応関係があると考えられる主な事項

【目標】

- 目標 1 利便性の高い地域公共交通軸の維持・充実
【施策】 路線バス等の維持・充実
- 目標 2 拠点までの市内短距離交通の充実
【施策】 市内循環バスの再編・見直し
- 目標 3 狭隘道路や坂道等による公共交通の不便性の解消
【施策】 新たな移動手段の導入
- 目標 4 誰もが迷わず分かりやすい利用環境・情報提供
【施策】 総合的な情報提供・利用案内
- 目標 5 交通サービスを提供するための基盤整備及び体制構築
【施策】 交通空間・運行環境の整備
市民・地域・民間企業等と共に考えるまちづくり
- 目標 6 多様な交通サービスの有機的な連携
【施策】 多様な交通サービス等との連携
運賃施策